

ちょこつとマーケット

(先進国国債利回り・為替)

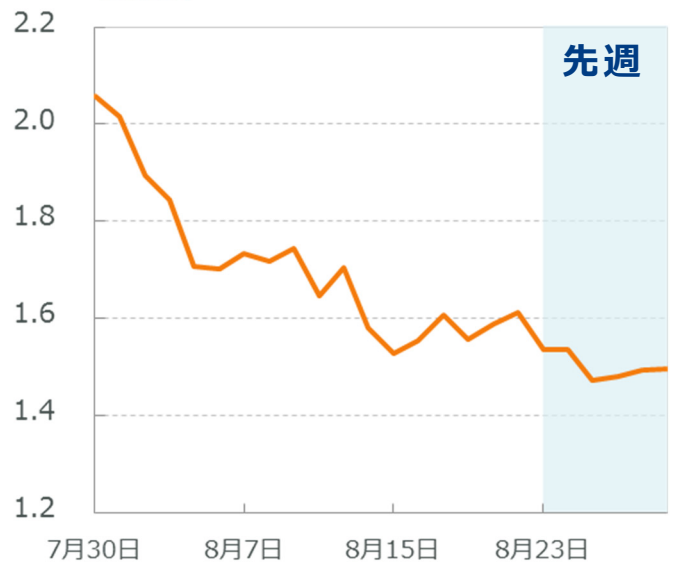
POINT 先進国国債利回り

【2019年8月26日～2019年8月30日】

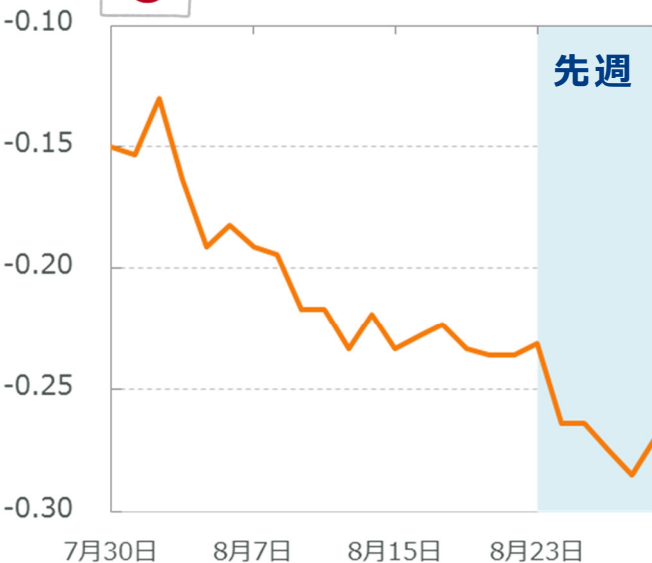
米国国債利回りは小幅な低下

- ◆ 英国のEU離脱を巡る懸念が再燃したことや8月の米ミシガン大消費者信頼感指数が市場予想を下回ったことなどをを受けて投資家の安全志向が強まり国債の買いが進みました。
- ◆ 一方で米中貿易協議の進展への期待から米国株式が上昇し、米国国債の売りが進む場面もあり、米国国債利回りは週間で小幅な低下にとどまりました。

(%)  米国10年国債利回り



(%)  日本10年国債利回り



(%)  フランス10年国債利回り



(注) データは2019年7月30日から2019年8月30日（日次）。

(出所) Bloombergのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績および将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。

ちょこつとマーケット

(先進国国債利回り・為替)

POINT  **為替**

【2019年8月26日～2019年8月30日】

米ドル高・円安の動き

- ◆ユーロ圏景気の減速懸念などを背景に、欧州中央銀行（ECB）が緩和策を強化するとの見方が強まる中、ユーロは米ドルや円に対して売りが強まりました。
- ◆米ドルは対ユーロ、対円を中心に上昇し円高が一服した形となりました。

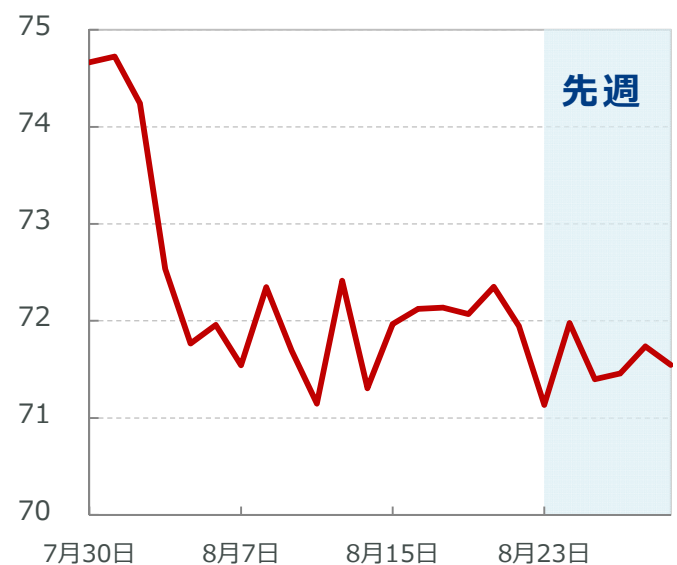
 **米ドル円**



 **ユーロ円**



 **豪ドル円**



(注) データは2019年7月30日から2019年8月30日（日次）。

(出所) Bloombergのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績および将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。